

## 広南中学校区 カリキュラムマップ

- 夢を持ち，夢を語り，志を抱き，その実現に向けて挑戦する児童生徒
- 時を守り，場を清め，礼を正し，学びを求める児童生徒
- 自ら課題を見つけ，その解決に向けて，常に努力し続ける児童生徒

### 目指す児童生徒像

### 1 「育成を目指す資質・能力」の具体の姿

	知識・技能	情報収集・判断	思考・表現	挑戦・探究	責任・使命	協力・協働	感謝・貢献
後期	学んだ知識や技能を活用することができる。	尋ねたり，調べたり，試したりして，必要なものを見つけ，選び出すことができる。	しっかり考えて，学びを自分のものにして表現できる。	夢や疑問，できないことを大切に，見通しをもって粘り強く学び続けることができる。	自分の役割や使命を考え，すべきことを行うことができる。	他の人と協力し，いろいろな意見やそれぞれの力を生かすことができる。	感謝の心を持ち，自分なりに貢献することができる。
中期							
前期							

### 2 カリキュラムマップ作成にあたり，発達段階ごとに大切にしたい視点

	大切にしたい視点	総合的な学習の時間，各教科等の特徴的な配列や重視した取組等
後期	協働的・創造的に 行う学びを通して 志を抱く	9年生では，道徳や社会の歴史分野と関連付けた地域と平和をテーマにした創作劇を，地域のひととの協働で行うことにより，社会貢献の志を持たせる。 8年生では，技術・家庭科技術分野で習得したプレゼンの技能を活用し仕事に関するプレゼン発表で仕事観を深める。また，「起業プロジェクト」により社会や地域に主体的に関わろうとする，職業的自立に向けて志を持たせる。
中期	協働して習得・活用する 学びを通して夢を語る	7年生では，理科で学んだことを生かした「蚊が0研究プロジェクト」，国語科と関連した「魅力的な生き方探し」で，生き方の視野を広げる活動を行う。また，落語を習得し，出前寄席を通じた貢献活動を行い，英語で日本文化を紹介する授業につなげる。 6年生では，国語科で学んだことを活用し，地域の課題を捉えさせる。これからの将来，ふるさと広南を「人と人がつながる町」にするために，何をすればよいかをグループごとで考え，それぞれが作成した提案パンフレットを交流させる。 5年生では，地域の現状や災害，防災について学んだことをもとに，課題に気付かせる。地域を災害から守るために自分達ができることを考えさせ，新聞にまとめ，交流させる。
前期	協働して習得する 学びを通して夢を持つ	4年生では，社会科と総合的な学習の時間を関連させて，「エコで元気なまちづくり」のために，給食の野菜くずを利用した肥料づくりをし，地域へ貢献したいという夢を持たせる。 3年生では，道徳科で，地域の伝統文化である小坪神楽を，大切にしてきた先人の努力や心情を取り上げ，郷土のよさを実感させる。そこで学んだことと総合的な学習の時間のふるさと学習を関連させ，2年生に伝えさせる。

### 3 本中学校区のカリキュラムマップの特徴

- 実社会での活躍の場を意識して，どの活動で夢を持ち，夢を語り，志を抱くのか教員が把握できる。
- 総合的な学習の時間で得た知識や技能を活用して，校外での挑戦をゴールの場に位置付けている活動もある。
- 教科等，総合的な学習の時間・生活科，特別活動その他で記載されている単元や活動を色分けする（緑⇒習得，青⇒活用，黄⇒探究）ことによって，何をねらった教育活動なのか視覚的に分かりやすくなっている。